

科目名	開講時期	開講学年	必修/選択	単位	時間
公衆衛生看護学実習 I	後期	3	選択	1 単位	45 h
担当教員名	メールアドレス		オフィスアワー		
◎久米絢弓 廣田幸子	ayami.kume@tohto.ac.jp sachiko.hirota@tohto.ac.jp		学生の申し出により時間調整		
実習の概要					
<p>保健所の実習により、地域における保健所の役割と機能及び公衆衛生看護活動の概要を理解するとともに、公衆衛生看護学実習 II における市町村保健センター、学校、産業等の保健活動との関連、保健所保健師が果たす役割を学ぶ。また 健康危機を含む公衆衛生看護管理について学び、自ら実践できる能力を養う。</p> <p>※この科目は看護師・保健師の実務経験のある教員による授業科目です。</p>					
キーワード	到達目標				
保健所 公衆衛生看護活動 保健師	<ol style="list-style-type: none"> 1. 地域の特性、健康課題を把握する。 2. 地域住民の健康課題に対する保健所の役割を理解する。 3. 各種保健事業参加者の健康ニーズを捉え、対象の特性に応じた援助方法を修得する。 4. 個人や家族、特定集団を対象とした保健指導技術の基本を修得する。 5. 地域の保健・医療・福祉、関係機関の役割と連携の実際および保健師の役割を理解する。 				
学習内容					
<p>1. 目的 保健所における専門的・広域的な公衆衛生看護活動の意義と地域における保健師の役割を理解する。また、地域の人々の健康課題とそれに対応した公衆衛生看護活動の展開および評価について学修する。</p> <p>2. 実習場所 千葉県保健所（合同講義 1 日、保健所 2 日、学内 2 日）</p> <p>※実習の詳細は、「公衆衛生看護学実習 実習要項」を参照すること。</p>					
受講要件					
保健師課程履修者					
レポート	その他		合計		
80%	20%		100%		
教員からのメッセージ					
保健師課程の必修科目です。公衆衛生看護学関連科目を中心に復習し、実習に臨んでください。					